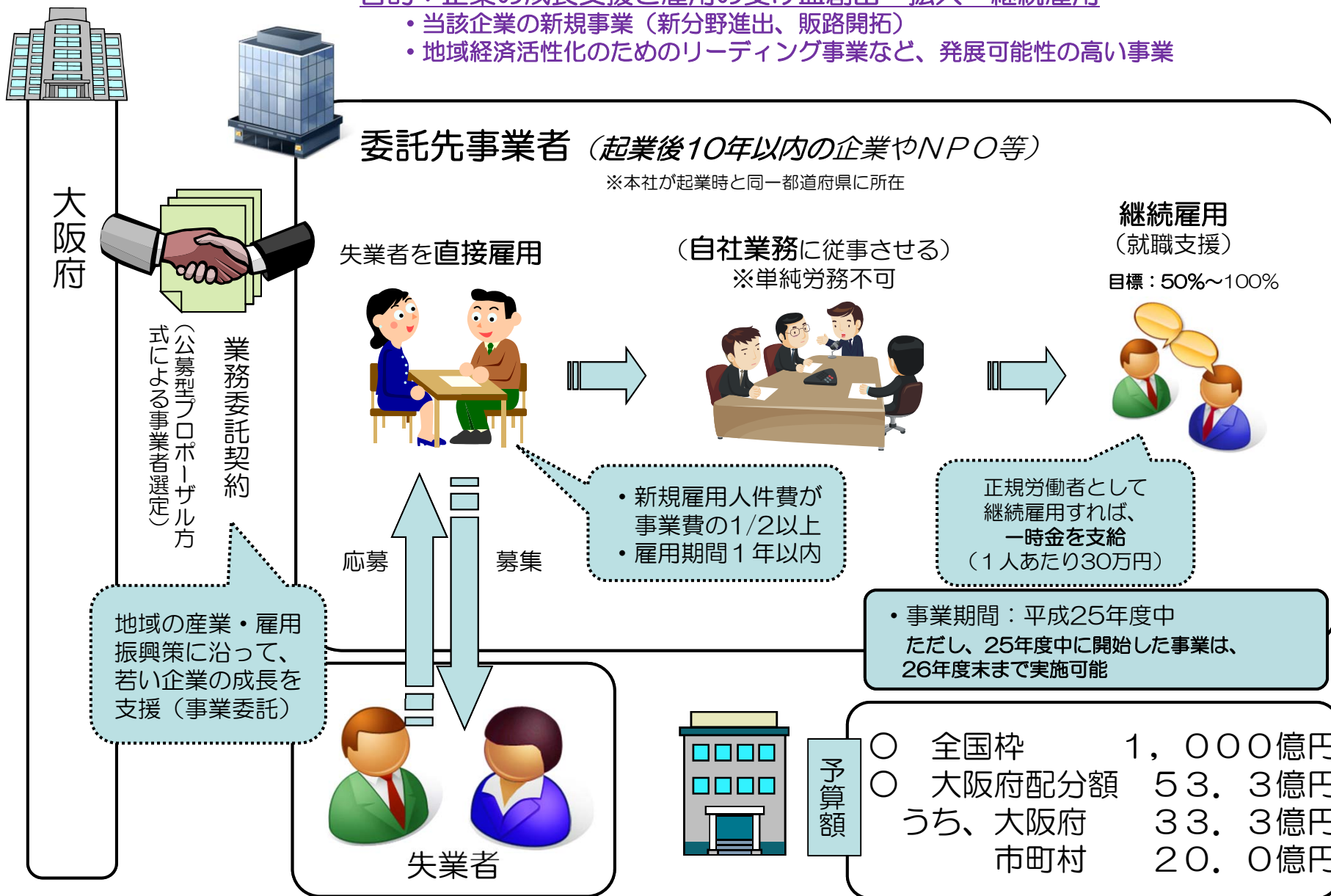


目的：企業の成長支援と雇用の受け皿創出・拡大・継続雇用

- ・当該企業の新規事業（新分野進出、販路開拓）
- ・地域経済活性化のためのリーディング事業など、発展可能性の高い事業



起業支援型地域雇用創造事業の進捗状況等について

1. 進捗状況について

○平成24年度の緊急経済対策により、国から53.3億円が交付。

(雇用基金に積立済)

○平成25年度中の契約・着手が必要（事業実施は平成26年度末まで可）

○現時点での執行見込は24.2億円に留まっており、今年度末までに、29.1億円分の契約締結が必要。

		件数	執行見込み額	
確定分	府契約済	18件	5.6億円	商工労働部のみで先行
	市町村交付決定済	29件	10.0億円	
	市町村追加交付決定済	11件	2.7億円	
未確定分	庁内募集応募状況 ※5月末締切	5件	5.9億円	他部局応募なし 事業精査前の数値
		合計	24.2億円 うち 府:11.5億円 市町村:12.7億円	残額 29.1億円 うち 府:21.8億円 市町村: 7.3億円

2. 今後のスケジュール（案）

- （ 5月 副市長・理事派遣市への事業説明及び活用要請）
- 6月 既公募済み事業で未契約分の迅速な再公募等対応

市町村へ追加募集の実施（～7月10日締切）
庁内へ追加再募集の実施（～7月19日締切）
- 7月 5月末締切庁内分事業内容確定 → 順次事業公募・実施へ
市町村追加募集分・ヒアリングの実施
庁内追加再募集分・ヒアリングの実施
- 7月以降 市町村追加募集分順次内示
庁内追加再募集分事業内容確定 → 順次事業公募・実施へ

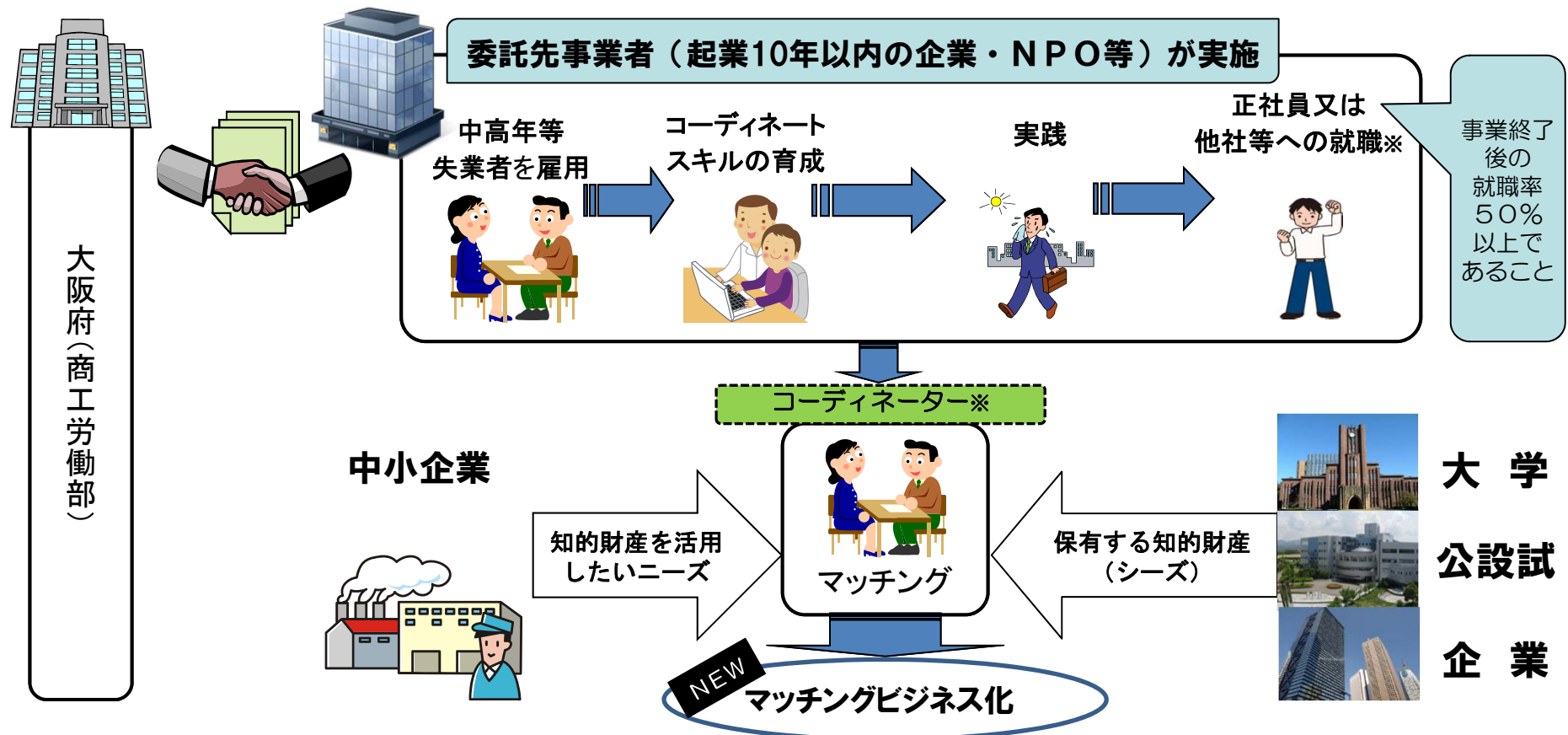
商工労働部の実施事業例 「オープンイノベーション推進事業」

① 事業の概要

中小企業の研究開発ニーズとこれに合う大学等研究機関が有する知的財産（シーズ）を結びつけるマッチング機能のビジネス化を図り、中小企業の研究開発力の向上や製品化のスピードアップにつなげ、大阪産業の活性化を進める。
このために、マッチング機能の中核を担うコーディネートを行う人材の育成を起業10年以内の企業等に委託する。

② 予算額及び事業実施期間等

- ・ 予算額：77,618千円
- ・ 期間：平成25年6月～平成27年2月
- ・ 新規雇用者の延べ人数：24人



商工労働部の実施事業例 「テレワークインキュベーション事業」

① 事業の概要

テレワーク（在宅ワーク）を行なう障がい者、ひきこもり状態の若者、主婦等のために、仕事の受発注・納期管理やサポート、福利厚生等を行なうとともに、在宅ワークを行なうテレワーカーが必要に応じて集い仕事をするワーキングスペース（インキュベーションスペース）を作ることにより、テレワークを促進し、もって障がい者等の自立化を図る。

このため、こうした業務の実施を担うコーディネーターの育成を企業10年以内の企業等に委託する。

② 予算額及び事業実施期間等

- ・予算額：24,995千円
- ・期間：平成25年6月～平成26年6月
- ・新規雇用者の人数：4人

